

「国語科『読むこと』の指導事項」と 「14の思考スキル」の 関連イメージ

「14の思考スキル」について

- 「広げる」
対象についてのイメージを広げる。
- 「焦点化する」
重点を定め、注目する対象を決める。
- 「弁別する」
違いをはっきりと見分ける。
- 「順序付ける」
複数の対象について、ある視点や条件に沿って対象を並び替える。
- 「比較する」
複数の対象について、ある視点から共通点や相違点を見つけ出す。
- 「分類する」
複数の対象について、ある視点から共通点のあるもの同士をまとめる。
- 「関連付ける」
複数の対象がどのような関係にあるか見付ける。
ある対象に関係するものを見付け増やしていく。
- 「多面的にみる・多角的に見る」
表現を視点や立場を変えて捉える。
- 「理由付ける」
主張の理由や原因、根拠を見付けたり予想したりする。
- 「見通す」
見通しを立てる。物事の結果を予想する。
- 「具体化する」
主張を支える事例を挙げたり、事例を通して概念を捉えたりする。
- 「抽象化する」
複数の具体的な事柄に共通する要素を抜き出す。
- 「構造化する」
複数の事柄の関係を整理する。
- 「評価する」
表現の適否や効果、推論の適否などを指摘し、価値判断する。

(1) 国語科「読むこと」資質・能力 (説明的文章の読解より)

学年	低学年	中学年	高学年	中学1年	中学2年	中学3年
指導事項	・時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること。	・段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。	・事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。	・文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握すること。	・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えること。	・文章の種類を踏まえて、論理の展開の仕方を捉えること。
構造と内容の把握 思考プロセス	① 順序付ける ・時間の経過や事柄の始まりから終わりまでなど内容に関する順序、文章の組み立ての順序などを、はっきりわかる順序に並べる。	① 弁別する ・叙述から各段落の特徴を見分ける。	① 弁別する ・叙述から、事実、感想、意見などを述べた文の特徴を見分ける。	① 弁別する ・叙述から、中心的内容や書き手の主張を述べた部分と、それらを支える例示や引用などを述べた部分とを見分ける。	① 弁別する ・叙述から各段落の特徴を見分ける。	① 弁別する ・叙述から文章の特徴を見分ける。
	② 構造化する ・内容(情報)のつながりを示す。	② 理由付ける ・書き手の考えが、どのような理由によって説明されているか叙述を基に捉える。	② 関連付ける ・目的に応じて、事実と感想、事実と意見などの関係を明らかにする。	② 関連付ける ・目的に応じて、中心的な部分と付加的な部分との関係を、文単位や段落ごとに、明らかにする。	② 構造化する ・段落相互のつながりを整理する。	② 分類する ・文章の特徴からその種類を明確にする。
	③ 具体化する	③ 具体化する ・書き手の考えが、どのような事例によって具体化されているか叙述を基に捉える。	③ 構造化する ・文章の内容の中心や、書き手の考えの中心を把握するために、事実、感想、意見を述べた文などのつながりを整理する。	③ 構造化する ・筆者の考えの中心を把握するために、筆者の主張や考えの中心とそれを支える例示や引用などのつながりを整理する。	③ 関連付ける ・文章中に示されている具体例と、書き手の主張との関係を明らかにする。	③ 構造化する ・書き手のものの見方や考えの進め方を、前提・主張・根拠・理由付けなどのつながりから整理する。
	④ 関連付ける	④ 関連付ける ・各段落の内容を捉えた上で、段落と段落の関係を、「考え」とその「事例」、「結論」とその「理由」などによって明確に示す。				
	⑤ 構造化する	⑤ 構造化する ・文章全体を、書き手の主張・理由付け・根拠のつながりから整理する。				

(2) 国語科「読むこと」資質・能力 (説明的文章の読解より)

学年	低学年	中学年	高学年	中学1年		中学2年		中学3年		
指導事項	・文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。	・目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること。	・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり論の進め方について考えたりすること。	・目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈すること。	・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること。	・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈すること。	・文章と図表などを結びつけ、その関係を踏まえて内容を解釈すること。	・観点を明確にして文章を比較するなどして、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えること。	・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えること。	・文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価すること。
精査・解釈 思考プロセス	① 関連付ける ・書き手の目的や読み手の目的につながる語や文を取り上げる。	① 関連付ける ・目的、文章に書かれている事実、相手(要約の読み手)とのつながりを明らかにして、中心となる語や文を見つける。	① 焦点化する ・目的を明らかにする。	① 焦点化する ・目的を明らかにする。	① 構造化する ・段落相互のつながりを整理する。	① 焦点化する ・目的を明らかにする。	① 関連付ける ・形式の違う文章相互の関係や、文章と図表などとの関係を明らかにする。	① 焦点化する ・比較のための観点を決める。	① 弁別する ・叙述を基に、書き手の意図、論の進め方、表現の特徴などを明らかにする。	① 弁別する ・叙述を基に、文章の構成や展開の特徴を明らかにする。
	② 構造化する ・条件や相手に応じた表現で、文章を整理する。	② 広げる ・条件や相手に応じた表現で、文章を整理する。	② 広げる ・目的に応じて情報を集める。	② 分類する ・観点を決めて情報の特徴を確かめる。	② 理由付ける ・対象とする文章がなぜそのような構成や展開になっているのか、自分なりの考えについて、根拠となる段落や部分に基づいて明らかにする。	② 比較する ・複数の情報について、目的に応じて観点を定め、共通点、相違点を明らかにする。	② 評価する ・書き手の意図や主張を伝える上で、文章と図表などとの関係においてどのような効果があるのか、自分の知識や経験に照らして、根拠に基づいて判断する。	② 比較する ・複数の文章を、構成、展開の仕方、表現の効果等の観点から読み比べ、共通点や相違点を明らかにする。	② 評価する ・書き手の意図、論の進め方、表現の効果などについて、自分の知識や経験に照らして、根拠に基づいて判断する。	② 構造化する ・書き手のものの見方や考えの進め方、前提、主張、根拠、理由付けなどのつながりから整理する。
	③ 分類する ・視点を決めて情報を分ける。	③ 分類する ・視点を決めて情報を分ける。	③ 分類する ・視点を決めて情報を分ける。	③ 関連付ける ・情報相互の関係を明らかにする。	③ 評価する ・対象とする文章の構成や展開、表現仕方について、根拠を基に自分の考えをまとめる。	③ 分類する ・各情報の特徴を確かめる。	③ 比較する ・対象となる文章の構成や展開、表現の効果について、自分の知識や経験に照らして、根拠に基づいて判断する。	③ 比較する ・対象となる文章の構成や展開、表現の効果について、自分の知識や経験に照らして、根拠に基づいて判断する。	③ 比較する ・文章に表れているものの見方や考え方と、自分の知識や経験との関係を明らかにする。共通点や相違点を明らかにする。	③ 弁別する ・表現の仕方について特徴を明らかにする。
	④ 関連付ける ・情報どうしの関係を明らかにする。	④ 関連付ける ・情報どうしの関係を明らかにする。	④ 関連付ける ・情報どうしの関係を明らかにする。	④ 関連付ける ・目的、文章に書かれている事実、相手(要約の読み手)とのつながりを明らかにして、条件に応じた表現で文章をまとめる。	④ 関連付ける ・目的、文章に書かれている事実、相手(要約の読み手)とのつながりを明らかにして、条件に応じた表現で文章をまとめる。	④ 関連付ける ・情報相互のつながりを明らかにする。	④ 関連付ける ・情報相互のつながりを明らかにする。	④ 関連付ける ・情報相互のつながりを明らかにする。	④ 関連付ける ・文章に表れているものの見方や考え方と、自分の知識や経験との関係を明らかにする。	④ 評価する ・表現の効果などについて、自分の知識や経験に照らして、根拠に基づいて判断する。
	⑤ 構造化する ・目的に応じて、書き手の考えがどのように述べられているか、事実、感想、意見を述べた文などのつながりを整理する。	⑤ 構造化する ・目的に応じて、書き手の考えがどのように述べられているか、事実、感想、意見を述べた文などのつながりを整理する。	⑤ 構造化する ・目的に応じて、書き手の考えがどのように述べられているか、事実、感想、意見を述べた文などのつながりを整理する。	⑤ 構造化する ・目的に応じて、書き手の考えがどのように述べられているか、事実、感想、意見を述べた文などのつながりを整理する。	⑤ 評価する ・情報の適否を根拠に基づいて判断する。	⑤ 評価する ・情報の適否を根拠に基づいて判断する。	⑤ 評価する ・情報の適否を根拠に基づいて判断する。	⑤ 評価する ・情報の適否を根拠に基づいて判断する。	⑤ 評価する ・文章に表れているものの見方や考え方について、自分の知識や経験に照らして、規準を決めて根拠に基づいて判断する。	⑤ 評価する ・情報の適否を根拠に基づいて判断する。

(3) 国語科「読むこと」資質・能力 (説明的文章の読解より)

学年	低学年	中学年	高学年	中学1年	中学2年	中学3年								
指導事項	<ul style="list-style-type: none"> 文章の内容と自分の体験とを結びつけて、感想をもつこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで感じたことや分かったことを共有すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いのあることに気付くこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かめるものにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。 							
考えの形成 思考プロセス	① 広げる	<ul style="list-style-type: none"> 自分の感じたことや分かったこと、他者の感じたことや分かったこととの共通点や相違点を確かめる。 	① 比較する	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことと既有知識や実際の経験とを比べて、共通点や相違点を確かめる。 	① 比較する	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見や感想と、他者の感じたことや考えたこととの共通点や相違点を確かめる。 	① 比較する	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことから思い出される既知知識や実際の経験を挙げる。 	① 広げる	<ul style="list-style-type: none"> 文章に表れているものの見方や考え方を通して、人間、社会、自然などについて思い出される既知知識や実際の経験を挙げる。 				
	② 比較する	<ul style="list-style-type: none"> 他者の読みの視点から文章を読み直してみる。 	② 関連付ける	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことと既有知識や実際の経験との関係を明らかにする。 	② 関連付ける	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見や感想と他者の意見や感想との関係を確かめる。 	② 関連付ける	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことや考えたことと既有知識や実際の経験とを比べて、共通点や相違点を確かめる。 	② 比較する	<ul style="list-style-type: none"> 文章に表れている人間、社会、自然などに関する見方、考え方や、自分のもつ知識や経験との共通点や相違点を明らかにする。 				
	③ 関連付ける	<ul style="list-style-type: none"> 自分の感じたことや分かったこと、他者の感じたことや分かったこととの関係を確かめる。 	③ 理由付ける	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで考えたことについて、理解した内容などからその理由を明らかにする。 	③ 理由付ける	<ul style="list-style-type: none"> 他者の読みの視点など新たな視点から文章を読み直してみる。 	③ 理由付ける	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことについて、理由や根拠を検討する。 	③ 関連付ける	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことや考えたことと既有知識や実際の経験との関係を明らかにする。 	③ 関連付ける	<ul style="list-style-type: none"> 文章に表れている人間、社会、自然などに関する見方や考え方や、自分のもつ知識や経験との関係を明らかにする。 		
	④ 理由付ける	<ul style="list-style-type: none"> 他者と感じたことや考えたことを分かち合ったり、認め合ったり取り入れ自分の考えを整理する。 	④ 構造化する	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したこと、新たに考えたこと、疑問点などを整理する。 	④ 具体化する	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで感じたことや考えたこと、他者の感じたことや考えたこととの関係を確かめる。 	④ 具体化する	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことについて、理解した内容などからその理由を明らかにする。 	④ 多面的・多角的に見る	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを視点を客観的に捉え直す。 	④ 評価する	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことや考えたことと既有知識や実際の経験とを照らして、根拠に基づいて判断する。 	④ 評価する	<ul style="list-style-type: none"> 文章に表れている人間、社会、自然などに関する見方や考え方や、自分のもつ知識や経験とを照らして、根拠に基づいて判断する。
	⑤ 構造化する	<ul style="list-style-type: none"> 文章の内容に対してどのような思いを持っているか、整理する。 			⑤ 構造化する	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したこと、新たに考えたこと、疑問点などを整理する。 		⑤ 評価する	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことや考えたことと既有知識や実際の経験とを照らして、根拠に基づいて判断する。 	⑤ 理由付ける	<ul style="list-style-type: none"> 文章に表れている人間、社会、自然などに関する見方や考え方を通して、自分はどう考えたか、その理由や根拠を明らかにする。 			
								⑥ 具体化する	<ul style="list-style-type: none"> 具体例を挙げて自分の考えを説明する。 	⑥ 多面的・多角的に見る	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことを視点を客観的に捉え直す。 	⑥ 多面的・多角的に見る	<ul style="list-style-type: none"> 文章に表れているものの見方や考え方を通して、人間、社会、自然などを視点を客観的に捉え直す。 	
								⑦ 抽象化する	<ul style="list-style-type: none"> 複数の具体例に共通する事柄を取り上げて自分の考えを説明する。 	⑦ 具体化する	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことを視点を客観的に捉え直す。 	⑦ 具体化する	<ul style="list-style-type: none"> 文章に表れているものの見方や考え方を通して、人間、社会、自然などを視点を客観的に捉え直す。 	
								⑧ 構造化する	<ul style="list-style-type: none"> 他者の考えやその根拠、学習の振り返りなどを取り入れて自分の考えを再構成する。 	⑧ 抽象化する	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことを視点を客観的に捉え直す。 	⑧ 抽象化する	<ul style="list-style-type: none"> 文章に表れているものの見方や考え方を通して、人間、社会、自然などを視点を客観的に捉え直す。 	
										⑨ 構造化する	<ul style="list-style-type: none"> 他者の考えやその根拠、学習の振り返り、新たな疑問などを取り入れて自分の考えを再構成する。 	⑨ 構造化する	<ul style="list-style-type: none"> 文章に表れているものの見方や考え方を通して、人間、社会、自然などを視点を客観的に捉え直す。 	

(4) 国語科「読むこと」資質・能力 (文学的文章の読解より)								
学年	低学年	中学年	高学年	中学1年	中学2年	中学3年		
指導事項	・場面の様子や登場人物の行動など内容の大体を捉えること。	・登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えること。	・登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。	・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えること。	・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えること。	・文章の種類を踏まえ、物語の展開の仕方を捉えること。		
	①順序付ける ・「誰が何をした、どのようなことを言った。」など登場人物の行動を話の展開に沿って、はっきりわかる順序に並べる。	①弁別する ・行動を表す語句、気持ちを表す語句の特徴を見分ける。	①弁別する ・登場人物の性格や物語内での役割、心情などを表す語句の特徴を見分ける。(描写と説明の叙述を読み分ける。)	①弁別する ・登場人物の心情や物語内での役割、場面の様子などを表す描写の特徴を見分ける。	①弁別する ・文章全体における各場面の役割や効果を確認する。	①弁別する ・叙述から文章の特徴を見分ける。		
	②理由付ける ・「誰が、どうして、どうなったか」など物語の内容の大体を、場面の様子、登場人物の行動、会話、題名、挿絵などを手がかりに捉える。	②理由付ける ・登場人物の行動や気持ちを会話、地の文などの叙述を基に捉える。	②関連付ける ・登場人物相互の関係を、物語内での役割や性格などを基に明らかにする。	②弁別する ・時間的、空間的な変化や、主要人物の行動、登場人物の関係の変化などから、各場面の特徴を見つける。	②関連付ける ・登場人物の人物像や相互関係などを、場面の時間的、空間的な移り変わりを基に明らかにする。	②分類する ・文章の種類を確認する。		
	③構造化する ・中心となる出来事と、登場人物同士の関係や、各場面とのつながりを示す。	③関連付ける ・登場人物の行動や気持ちを、複数の叙述を基に捉える。	③構造化する ・物語の展開に沿って、登場人物の相互関係や心情を整理する。	③関連付ける ・場面と場面の関係や登場人物の相互関係などを描写を基に明らかにする。	③構造化する ・中心となる出来事に着目し、登場人物の相互関係の発展や、心情の変化を整理する。	③構造化する ・物語全体を導入、展開、山場、終結部などの構成で整理するとともに、主要な出来事を把握する。		
		④構造化する ・主要な出来事と、登場人物相互の行動や気持ちの関係を整理する。		④構造化する ・場面の展開に沿って、登場人物の相互関係や心情の変化を整理する。				
構造と内容の把握 思考プロセス								

(5) 国語科「読むこと」資質・能力 (文学的文章の読解より)												
学年	低学年	中学年	高学年			中学1年		中学2年		中学3年		
指導事項	・場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。	・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりや結びつけて具体的に想像すること。	・人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。			・場面と場面、場面と描写などを結びつけて、内容を解釈すること。	・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること。	・登場人物の言動の意味について考え、内容を解釈すること。	・観点を明確にして文章を比較するなどして、文章の構成や物語の展開、表現の効果について考えること。	・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えること。	・文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価すること。	
			人物像を具体的に想像する。	物語の全体像を具体的に想像する。	表現の効果を考える。							
	① 関連付ける	・場面の様子がわかる言葉を集める。	・主要な出来事と各場面とのつながりを明らかにする。 ① 関連付ける	・登場人物の人物像を想起させる語句を集める。 (・導入部での人物設定 ・事件との関わり) ① 関連付ける	・主要な出来事と各場面のつながりを明らかにする。 (・登場人物の相互関係 ・登場人物の相互関係の変化) ① 関連付ける	・文章中の語句の意味や、文脈に即して捉える。 ① 関連付ける	・場面と場面の関係性を明らかにする。 ① 関連付ける	・場面の構成について、なぜそのような構成になっているか、その効果は何かについて、根拠となる部分を明らかにする。 ① 理由付ける	・登場人物の行動や言葉の意味や、話の展開と結びつけて捉える。 ① 関連付ける	・複数の文章を比較して読むときの観点を明らかにする。 ① 焦点化する	・叙述を基に、書き手の意図、場面構成、表現の特徴などを明らかにする。 ① 弁別する	・叙述を基に、場面構成、展開、表現の仕方について特徴を明らかにする。 ① 弁別する
	② 分類する	・場面の様子がわかる言葉を視点を決めて仲間分けする。	・登場人物の性格や想起させる言葉を集める。 ・登場人物の気持ちがわかる言葉を集める。 ② 関連付ける	・登場人物の人物像を想起させる語句を、観点を決めて仲間分けする。 (内面、外面、社会性など) ② 分類する	・叙述を基に、場面の移り変わりに沿って、登場人物の性格や考え方、気持ちの変化、表現の特徴などを結びつけて、物語に表れているものの見方や考え方を捉える。 ② 関連付ける	・想像した人物像や全体像と表現を明らかにする。 ② 関連付ける	・複数の描写から場面の内容を解釈する。 ② 理由付ける	・表現の特徴を明らかにする。 ② 弁別する	・登場人物の行動や言葉の意味や、人物像や、他の人物との関係性と結びつけて捉える。 ② 関連付ける	・複数の文章を読み、観点ごと共通点や相違点、それぞれの文章の特徴を、叙述を基に明らかにする。 ② 比較する	・文章に表れているものの見方や考え方や、自分のもつ知識や経験と共通点や相違点を明らかにする。 ② 比較する	・①で明らかになった特徴と文章全体の特徴とのつながりを明らかにする。 ② 関連付ける
	③ 理由付ける	・場面の様子などの叙述を根拠に、登場人物の行動や会話した内容を想像する。	・登場人物の性格や気持ちがわかる言葉を、視点を決めて仲間分けする。 ③ 分類する	・登場人物の性格や考え方などを、叙述を基に、複数の視点から捉える。 ③ 多面的に見る	・主要人物の気持ちの変化や、主な出来事だけでなく、複数の視点から物語のものの見方や考え方を捉える。 ③ 比較する	・文章中の語句を他の語句で言い換えた場合や、削除した場合と比べて、その効果を明らかにする。 ③ 理由付ける	・文章の内容をどのように解釈したか、その理由を明らかにする。 ③ 理由付ける	・人物像や全体像と表現を結びつけて、その効果を明らかにする。 ③ 関連付ける	・②で明らかになった特徴と文章全体の特徴とのつながりを明らかにする。 ③ 関連付ける	・文章に表れているものの見方や考え方や、自分のもつ知識や経験との関係を明らかにする。 ③ 関連付ける	・①②を根拠に、場面構成や話の展開が、読み手の共感を得るために効果的かどうか、自分の知識や経験と照らして、根拠に基づいて判断する。 ③ 評価する	
	④ 比較する	・自分の想像と他者の想像を比較する。	・複数の場面の叙述を根拠に、登場人物の気持ちの変化や性格、情景を想像する。 ④ 理由付ける	・複数の叙述(①②③)を根拠に、登場人物の人物像を想像する。 ④ 理由付ける	・複数の叙述(①②③)を根拠に、物語の全体像を想像する。 ④ 理由付ける		・自分の解釈と他者の解釈を比較する。 ④ 比較する	・文章中の語句を他の語句で言い換えた場合や、削除した場合と比べて、相違点を明らかにする。 ④ 比較する		・複数の叙述(②③)を根拠に、文章の構成や展開、表現の効果をまとめる。 ④ 理由付ける	・③④を根拠に、文章に表れているものの見方や考え方について、納得や共感が得られたかどうかなどについて、自分の考えをまとめる。 ④ 理由付ける	・①②を根拠に、表現の仕方が、読み手による人物像や全体像の想像を喚起したり、共感を得たりする上でどのような効果を持っているか、自分の知識や経験に照らして、根拠に基づいて判断する。 ③ 評価する
⑤ 具体化する	・場面の様子などの叙述を根拠に、登場人物について、何をしたらいいのか、どのような様子か、なぜしたのかなどを想像する。	・自分の想像と他者の想像を比較する。 ⑤ 比較する	・自分の想像と他者の想像を比較する。 ⑤ 比較する	・自分の想像と他者の想像を比較する。 ⑤ 比較する			・複数の叙述(②③④)を根拠に、表現の効果をまとめる。 ⑤ 理由付ける					
		・複数の場面の叙述を根拠に、登場人物の気持ちが、なぜ、どのように変化したのか、登場人物の性格はどのように捉えられるか、どの情景からどのような心情が味わえるかなどを想像する。 ⑥ 具体化する	・複数の叙述を根拠に、登場人物について、どのような性格や考え方をしているか、それはなぜかなどについて想像する。 ⑥ 具体化する	・複数の叙述を根拠に、物語全体をどのようにとらえているか、それはなぜかなどについて想像する。 ⑥ 具体化する								

精査・解釈

思考プロセス

(6) 国語科「読むこと」資質・能力 (文学的文章の読解より)									
学年	低学年			中学年			高学年		
指導事項	・文章の内容と自分の体験とを結びつけて、感想をもつこと。	・文章を読んで感じたことや分かったことを共有すること。	・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。	・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。	・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。	・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。	・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かめること。	・文章を読んで理解したことや考えたことから思い出される既有知識や経験を列挙すること。	・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。
考えの形成・共有 思考プロセス	① 広げる	・文章の内容から想像を広げる。	・自分の感じたことや分かったことと、他者の感じたことや分かったこととの共通点や相違点を確かめる。	① 比較する ・文章を読んで理解したことと既有知識や実際の経験とを比べて、共通点や相違点を確かめる。	① 比較する ・文章を読んで理解したことと既有知識や実際の経験とを比べて、共通点や相違点を確かめる。	① 比較する ・自分の意見や感想と、他者の感じたことや考えたこととの共通点や相違点を確かめる。	① 比較する ・自分の考えやその根拠と他者の考えやその根拠とを比べ、共通点や相違点を確かめる。	① 広げる ・文章を読んで理解したことや考えたことから思い出される既有知識や経験を列挙する。	① 広げる ・文章に表れているものの見方や考え方を通して、人間、社会、自然などについて思い出される既有知識や実際の経験を列挙する。
	② 比較する	・文章の内容と既有知識や実際の経験とを比べて、共通点や相違点を確かめる。	・自分の感じたことや分かったこととの関係を確認する。	② 関連付ける ・文章を読んで理解したことと既有知識や実際の経験との関係を明らかにする。	② 関連付ける ・文章を読んで理解したことと既有知識や実際の経験との関係を明らかにする。	② 関連付ける ・自分の意見や感想と他者の意見や感想との関係を確認する。	② 関連付ける ・自分の考えやその根拠との関係を確認する。	② 比較する ・文章を読んで理解したことや考えたことと既有知識や実際の経験とを比べて、共通点や相違点を確かめる。	② 比較する ・文章に表れている人間、社会、自然などに関する見方、考え方や、自分のもつ知識や経験との共通点や相違点を明らかにする。
	③ 関連付ける	・文章の内容と既有知識や実際の経験との関係を明らかにする。	・他者の読みの視点から文章を読み直してみる。	③ 理由付ける ・文章を読んで考えたことと、叙述などからその理由を明らかにする。	③ 理由付ける ・文章を読んで考えたことについて、理解した内容などからその理由を明らかにする。	③ 多面的・多角的に見る ・他者の読みの視点など新たな視点から文章を読み考える。	③ 理由付ける ・文章を読んで理解し、理由や根拠を検討する。	③ 関連付ける ・文章を読んで理解したことや考えたことと既有知識や実際の経験との関係を明らかにする。	③ 関連付ける ・文章に表れている人間、社会、自然などに関する見方や考え方や、自分のもつ知識や経験との関係を明らかにする。
	④ 理由付ける	・文章の内容に対してどのような感想を持っているか、その理由を明らかにする。	・他者と感じたことや考えたこととを分かち合ったり、認め合ったりしたことを取り入れ自分の考えを整理する。	④ 構造化する ・文章を読んで理解したこと、新たに考えたこと、疑問点などを整理する。	④ 具体化する ・文章を読んで考えたことについて具体例を挙げる。	④ 構造化する ・他者の意見や新たな視点などを取り入れて自分の考えを再構成する。	④ 多面的・多角的に見る ・自分の考えを変えて客観的に捉え直す。	④ 評価する ・自分が文章をどのように捉えて解釈しているか振り返り、自分の知識や経験に照らして、根拠に基づいて判断する。	④ 評価する ・文章に表れている人間、社会、自然などに関する見方や考え方について、自分の知識や経験に照らして、基準を決めて根拠に基づいて判断する。
	⑤ 構造化する	・文章の内容に対してどのような感想を持っているか、整理する。		⑤ 構造化する ・文章を読んで理解したこと、新たに考えたこと、疑問点などをもとに、自分の考えを整理する。			⑤ 評価する ・自分が文章をどのように捉えて解釈しているか振り返り、自分の知識や経験に照らして、根拠に基づいて判断する。	⑤ 理由付ける ・文章を読んで理解したことや考えたこと、理由や根拠を検討する。	⑤ 理由付ける ・文章に表れている人間、社会、自然などに関する見方や考え方を通して、自分はどうか考えたか、その理由や根拠を明らかにする。
							⑥ 具体化する ・具体例を挙げて自分の考えを説明する。	⑥ 多面的・多角的に見る ・文章を読んで理解したことや考えたことを視点を変えて捉え直す。	⑥ 多面的・多角的に見る ・文章に表れているものの見方や考え方を通して、人間、社会、自然などを視点を変えて捉え直す。
							⑦ 抽象化する ・複数の具体例に共通する事柄を取り上げて自分の考えを説明する。	⑦ 具体化する ・具体例を挙げて自分の考えを説明する。	⑦ 具体化する ・具体例を挙げて自分の考えを説明する。
							⑧ 構造化する ・他者の考えやその根拠、学習の振り返りなどを取り入れて自分の考えを再構成する。	⑧ 抽象化する ・複数の具体例に共通する事柄を取り上げて自分の考えを説明する。	⑧ 抽象化する ・複数の具体例に共通する事柄を取り上げて自分の考えを説明する。
								⑨ 構造化する ・他者の考えやその根拠、学習の振り返り、新たな疑問などを取り入れて自分の考えを再構成する。	⑨ 構造化する ・他者の考えやその根拠、学習の振り返り、新たな疑問などを取り入れて自分の考えを再構成する。